

# 平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 共助社会づくり課

担当名: 担い手支援担当

内線: 2828

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B2	NPO元気なまちづくり助成事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	NPO活動促進費	
事業期間	平成20年度～平成26年度	根拠法令	なし	戦略項目		12	日本一の共助県づくり		
				分野施策		050301	支え合いで輝く豊かな地域社会の形成		
<p>1 事業の概要</p> <p>(財)民間都市開発推進機構が行う「住民参加型まちづくりファンド支援業務」事業による特定財源を活用しNPOが実施する地域活性化のためのハード整備事業に対して助成する。</p> <p>(1) NPOへの助成金 2,000千円</p> <p>イ 地域資源の活用事業 2,000千円</p> <p>補助金が当初の見込みを下回ったことによる減</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>NPO自身の拠点整備に対する助成を行い、NPO活動の基盤を整えることにより、着実に地域に根付いたNPO活動の発展を期するため、以下の取組を行う。</p> <p>ア NPOへの助成金 2,000千円(当初 4,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動拠点の整備事業 2,000千円</li> <li>・地域資源の活用事業 0千円(当初 2,000千円)</li> </ul> <p>イ 埼玉県共助社会づくり推進委員会(元気なまちづくり事業部会)運営費 170千円</p> <p>ウ 助成事業の現地確認等 38千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 募集要項等を作成し、募集広報活動を実施する。</p> <p>イ 応募内容を精査し、事業効果の視点で審査し助成事業を決定する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>本事業による助成団体の取組がモデルとなり、全県下での民の取組が活性化することが期待できる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携</p> <p>本件の実施に当たっては、主に財団法人民間都市開発推進機構からの助成金を原資とする。</p> <p>(5) その他</p> <p>本事業は、NPOが取り組む地域おこしのための事業のうち、ハード整備部分に限定した助成を行うもので、既存の助成事業では対象となりにくい範囲をカバーするものである。</p> <p>(6) 補正予算の概要</p> <p>NPOへの助成が当初の見込みを下回ったことによる減額補正</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) ア(県4/5) 事業者1/5</p> <p>イ(県4/5) 事業者1/5</p> <p>(2) (県10/10)</p> <p>(3) (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>単位費用算定あり</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.5人=4,750千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額		繰入金						一般財源	補正後の 予算額
決定額	2,000	2,000							2,208
現計額	4,208	4,000						208	